

マンホールカード

第24弾!

デザイン性あふれるマンホール蓋をコレクションできる『マンホールカード』にこの冬、新しい仲間たちが加わります。

これまで
第1弾～第23弾
1076種 714自治体・3団体

第24弾 NEW
37種 34自治体

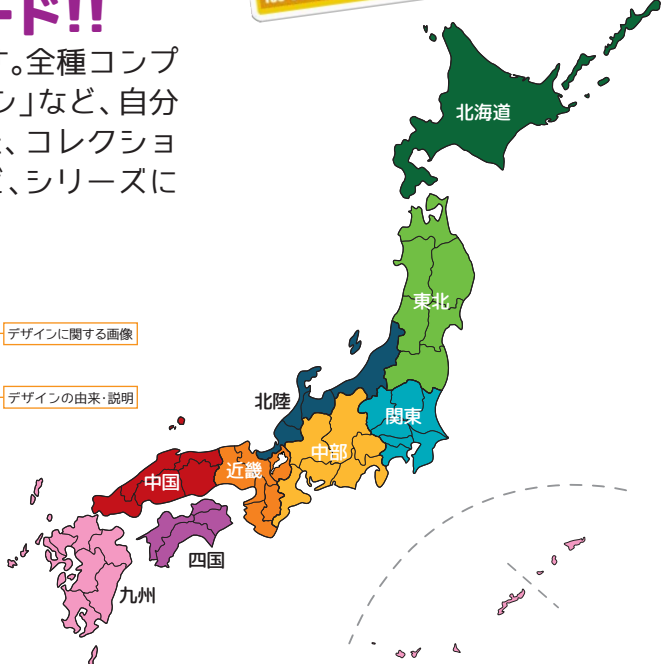
シリーズ累計
1113種 724自治体・3団体

日本のマンホール蓋は世界に誇れる文化物！ 奥深い『楽しさ♪』を1枚に詰め込みました！

日本のマンホール蓋は全国各地デザインが違うご当地モノなのです。その土地に縁のある各所、名物品、スポーツ、キャラクター等が描かれています。まさに日本人の繊細さや丁寧さが生み出した路上の文化物！そのユニークさや美しさに惹かれて訪ね歩くファンが急増する中、ついに世界に誇れる『マンホールカード』がここに誕生！！

集めて『楽しい♪』コレクションカード!!

「マンホールカード」は集める楽しさを大切にしています。全種コンプリートだけでなく、「地域」「都道府県」「市町村」「デザイン」など、自分の好きな集め方を楽しめるように設計しています。また、コレクションする上で欠かせない「材質」「寸法」「彩色」「文章」など、シリーズにおける統一感も大切にしています。



デザイン管理ナンバー
所在地
マンホール蓋のデザイン図
マンホール蓋の写真
設置開始年
ピクトグラム (デザインカテゴリ)
位置座標
配布場所

デザインの由来

デザインの由来・説明

江戸時代、仙台藩松島郡の政治の中心であった陸前高田市の前身である伊達政宗公の藩政による開拓「大野入」を命じられた高田家は、明治期に築るまで代々その地を耕すのみならず、本マンホール蓋には、木工師等七五郎が建てた大野入の輪郭線と松の木が描かれています。2006年に「高田住宅」にして高田藩指定有形文化財に指定されたこの建物は、高田藩大野家の承継者である高田家から、高田家と高田家を繋ぐ縁で高田家と高田家の間に高田家高田家と高田家高田家住宅主として新たなスタートを切りました。津波で被災した高田家を、高田家高田家の高田家は世界初の事業です。

2412-00-001

福島県指定有形文化財高田家高田家住宅主 ©GKP

表面はマンホール蓋の写真と設置されている座標軸、ピクトグラムが入ります。

裏面にはデザインの由来やモチーフ、下水道についての情報等を記載します。

カードベースの色を日本を北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の9つの地域で色分けしています。

「マンホールカード」は無料GETできます!

「マンホールカード」は、下水道関連施設や観光案内所等で無料配布されています。各カードの詳しい配布場所は、GKPのホームページにてご確認ください。

GKP 下水道広報プラットフォーム
配布場所は で検索

